

# プログラム

## 大会長講演

### 大会長講演

8月31日(土) 10:10~10:50

第1会場 (おにクル 4F ゴウダホール (大ホール))

PL 災害に強く、そして備えを一病院における防災に取り組んで一

座長：山崎 達枝 (四天王寺大学)

演者：西上あゆみ (藍野大学看護学研究科 医療保健学部看護学科)

## 特別講演

### 特別講演 1

8月31日(土) 11:00~12:00

第1会場 (おにクル 4F ゴウダホール (大ホール))

SL1 ジェンダーおよび多様性の視点での災害への備え

座長：東 ますみ (神戸女子大学看護学部)

演者：浅野 幸子 (減災と男女共同参画 研修推進センター/  
早稲田大学地域社会と危機管理研究所)

### 特別講演 2

8月31日(土) 13:10~14:10

第1会場 (おにクル 4F ゴウダホール (大ホール))

SL2 防災学術連携体の意義と日本災害看護学会への期待

座長：山本あい子 (兵庫県立大学名誉教授)

演者：米田 雅子 ((一社) 防災学術連携体 代表幹事/  
内閣府 防災推進国民会議 議員/  
建設トップランナー倶楽部 代表幹事/  
東京工業大学 環境・社会理工学院 特任教授/  
国立大学法人 宇都宮大学 理事)

### 特別講演 3

9月1日(日) 13:10~14:10

第1会場 (おにクル 4F ゴウダホール (大ホール))

SL3 災害時の病院機能維持~BCMに資するBCPの作り方~

座長：大野かおり (兵庫県立大学看護学部)

演者：佐々木宏之 (東北大学災害科学国際研究所 災害医療国際協力学分野)

## 教育講演

### 教育講演 1

8月31日(土) 16:00~17:00

第1会場 (おにクル 4F ゴウダホール (大ホール))

EL1 災害時の適切な行動を促す「防災リテラシー」

座長：西上あゆみ (藍野大学看護学研究科 医療保健学部看護学科)

演者：立木 茂雄 (同志社大学社会学部)

### 教育講演 2

9月1日(日) 11:00~12:00

第1会場 (おにクル 4F ゴウダホール (大ホール))

EL2 気候変動とそのリスク~どうなる、どう備える~

座長：酒井 明子 (福井大学名誉教授)

演者：橋田 俊彦 (横浜国立大学 総合学術高等研究院 台風科学技術研究センター)

## シンポジウム

### シンポジウム 1

8月31日(土) 14:20~15:50

第1会場 (おにクル 4F ゴウダホール (大ホール))

「災害時要配慮者を護る」

座長：松岡 千代 (甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科)

神崎 初美 (兵庫医科大学看護学部)

S1-1 大学における医療的ケア児の指定福祉避難所指定までのプロセス

北村千章

清泉女学院大学看護学部/清泉女学院大学大学院看護学研究科

S1-2 災害時の関節リウマチ患者とその支援内容

神崎初美

兵庫医科大学看護学部

S1-3 透析患者の災害に関わる看護

石田千絵

日本赤十字看護大学看護学部

S1-4 視覚障がい者とともにある支援

小村佳代

兵庫大学 看護学部 看護学科

## シンポジウム 2

9月1日(日) 14:20~15:50  
第1会場(おにクル 4F ゴウダホール(大ホール))

### 「被災地に入る看護師による災害支援の展望」

- 座長：内木 美恵(日本赤十字看護大学 国際・災害看護学)  
竹本由香里(宮城大学看護学群)
- S2-1 新たな災害支援ナースの仕組みについて  
井伊久美子  
公益社団法人日本看護協会/香川県立保健医療大学
- S2-2 能登半島地震において、当協会からの派遣と、活動内容および課題について  
弘川摩子  
公益社団法人 大阪府看護協会
- S2-3 令和6年能登半島地震における急性期の避難所支援活動  
登谷美知子  
石川県立中央病院 看護部

## シンポジウム 3

9月1日(日) 16:00~17:30  
第1会場(おにクル 4F ゴウダホール(大ホール))

### 「有事の備え」

- 座長：渡邊 智恵  
小林 賢吾(熊本赤十字病院)
- S3-1 G7 広島サミットに向けた医療機関の備え  
～災害看護専門看護師としての取り組みを通して～  
松本志保  
東京大学医学部附属病院
- S3-2 都心部の災害拠点病院における災害危機管理  
宮前 繁  
国立大学法人東京医科歯科大学 東京医科歯科大学病院 災害危機管理部
- S3-3 大阪・関西万博の危機管理—関係団体の立場から安全・安心な運営を考える—  
桑鶴由美子  
公益社団法人 大阪府看護協会

## 学会企画

### 学会企画 1

8月31日(土) 11:00~12:00  
第4会場(茨木市役所 南館 8F 中会議室)

#### まちの減災ナース指導者育成委員会

GK1 まちの減災ナース指導者カフェ

担当理事：松岡 千代(甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科)

## 学会企画 2

8月31日(土) 16:00~17:00

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

### 国際交流委員会

GK2 グローバルなリスク、人道危機と災害看護

担当理事：神原 咲子 (神戸市看護大学)

## 学会企画 3

9月1日(日) 9:50~10:50

第1会場 (おにクル 4F ゴウダホール (大ホール))

### 災害看護倫理検討委員会

GK3 災害看護研究における倫理について考える

担当理事：今津 陽子 (東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科)

## 学会企画 4

9月1日(日) 11:00~12:00

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

### 組織会員委員会

GK4 災害派遣からの学び、災害派遣に向けた看護管理者の準備・課題

担当理事：齋藤 正子 (災害看護支援機構)

## 学会企画 5

9月1日(日) 13:10~14:10

第3会場 (おにクル 7F 会議室1・2)

### 災害看護ケアの質保証委員会

GK5 災害時の健康と生活を支えるための連携

担当理事：渡邊 智恵

## 学会企画 6

9月1日(日) 13:40~15:10

第5会場 (茨木市役所 南館 10F 大会議室)

### 若手アカデミー委員会

GK6 若手アカデミーの活動報告と若手アカデミーと考える災害関連死を防止するための方策

担当理事：神原 咲子 (神戸市看護大学)

## 学会企画 7

9月1日(日) 15:20~16:20

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

### ネットワーク活動委員会

GK7 データから見える近年の自然災害の特徴と看護課題について～調査調整部の活動報告から～

担当理事：佐々木久美子 (日本赤十字秋田看護大学)

## 学会特別企画

### 令和6年能登半島地震報告会 第一部

8月31日(土) 13:10~14:10

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

#### GTK-1 能登半島地震災害看護プロジェクト報告

担当理事：酒井 明子 (能登半島地震災害看護プロジェクト担当理事)

佐々木久美子 (能登半島地震災害看護プロジェクト担当理事)

宮前 繁 (能登半島地震災害看護プロジェクト担当理事)

増野 園恵 (能登半島地震災害看護プロジェクト担当理事)

### 令和6年能登半島地震報告会 第二部

8月31日(土) 14:20~15:50

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

#### GTK-2 パネルディスカッション『少子高齢化・人口減少社会における災害対応の課題と学会の役割』

担当理事：酒井 明子 (能登半島地震災害看護プロジェクト担当理事)

佐々木久美子 (能登半島地震災害看護プロジェクト担当理事)

宮前 繁 (能登半島地震災害看護プロジェクト担当理事)

増野 園恵 (能登半島地震災害看護プロジェクト担当理事)

## 市民公開講座

### 市民公開講座 1

8月31日(土) 14:00~16:00

第6会場 (おにクル 2F 多目的室 C1・C2)

#### 社会貢献・広報委員会

##### CL1 親子でチャレンジ! 防災ナゾトキゲーム&防災工作

座長：伊東 愛 (神戸常盤大学 保健科学部看護学科)

演者：室崎 友輔 (神戸常盤大学 講師/

NPO 法人兵庫県防災士会 理事長/

合同会社減災環境デザイン室)

### 市民公開講座 2

9月1日(日) 14:00~15:00

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

#### 「災害を知って備える—能登半島地震から学ぶ—」

座長：本多 容子 (藍野大学医療保健学部看護学科)

##### CL2-1 災害を知って備える—能登半島地震から学ぶ—

酒井明子

福井大学名誉教授

##### CL2-2 巨大災害の時代に備える～能登半島地震に学ぶ

室崎益輝

神戸大学名誉教授・兵庫県立大学名誉教授

## ランチョンセミナー

### ランチョンセミナー 1

8月31日(土) 12:10~13:00

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

LS1 日本人の死生観とケア—医師・僧侶の視点から—

座長：西上あゆみ (藍野大学看護学研究科 医療保健学部看護学科)

演者：○佐々木恵雲 (藍野大学 学長)

共催：学校法人 藍野大学

### ランチョンセミナー 2

8月31日(土) 12:10~13:00

第3会場 (おにクル 7F 会議室 1・2)

LS2 有備無患を深掘りするために、「備え」の質を考える

座長：千島佳也子 (独立行政法人 国立病院機構本部 厚生労働省 DMAT 事務局 東京 iCDC 感染対策支援チーム)

演者：○仲榎 哲 (地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 災害対策室)

藤見 聡 (地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 災害対策室)

共催：ニプロ株式会社

### ランチョンセミナー 3

9月1日(日) 12:10~13:00

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

LS3 人々の心を灯す Buy One Give One<sup>®</sup>活動～災害時の「灯り」の大切さ～

令和6年能登半島地震被災地への支援について

座長：本多 容子 (藍野大学医療保健学部看護学科 教授)

演者：○傳馬 綾 (ランドポート株式会社 代表取締役)

共催：ランドポート株式会社

## 交流集会

### 交流集会 1

8月31日(土) 11:00~12:00

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

KS1 災害支援ナースが安全・安心な災害派遣活動ができるための支援について考える

企画担当：畑井由美子 (公益社団法人 大阪府看護協会)

### 交流集会 2

9月1日(日) 9:50~10:50

第2会場 (おにクル 1F きたしんホール (多目的ホール))

KS2 看工連携による災害訓練の高度化—訓練評価とゲームデザイン

企画担当：菅野 太郎 (東京大学大学院 工学系研究科)

### 交流集会 3

9月1日(日) 11:00~12:00  
第3会場(おにクル 7F 会議室1・2)

- KS3 災害時における遺族支援—遺族支援の実践を基に看護や多職種連携を考える—  
企画担当：久保田千景(鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 救急救命学科)

### 交流集会 4

9月1日(日) 15:20~16:20  
第3会場(おにクル 7F 会議室1・2)

- KS4 持続可能な人々の健康を支える復興の仕組みとは～国内外の災害事例から考える～  
企画担当：増野 園恵(兵庫県立大学地域ケア開発研究所)

## ワークショップ

### ワークショップ 1

8月31日(土) 16:00~17:00  
第4会場(茨木市役所 南館 8F 中会議室)

- WS1 被災地における看護学生ボランティア活動の派遣プログラムの検討～災害中期における経験から～  
企画担当：國松 秀美(宝塚大学看護学部看護学科)

### ワークショップ 2

9月1日(日) 11:00~12:00  
第4会場(茨木市役所 南館 8F 中会議室)

- WS2 地震発生！病棟の初動を経験しアクションカードを作ろう！  
企画担当：中田 徹朗(宝塚市立病院)

### ワークショップ 3

9月1日(日) 15:20~16:20  
第5会場(茨木市役所 南館 10F 大会議室)

- WS3 あなたの施設では大規模災害時の帰宅困難者対策をどうしていますか？  
企画担当：佐々木吉子(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 災害・クリティカルケア看護学)

# プログラム

## 一般演題（口演）

### 一般演題（口演） 1

8月31日（土）11:00～12:00  
第3会場（おにクル 7F 会議室1・2）

#### 〔支援活動報告〕

座長：奥田 博子（厚生労働省国立保健医療科学院 健康危機管理研究部）

01-1 福祉避難所の閉鎖に向けての活動の一例

○玉城広太

医療法人徳洲会 南部徳洲会病院

01-2 災害コミュニティナースと危機管理課との減災活動のあゆみ—活動理論的分析を試みて—

○福島俊江

埼玉石心会病院

01-3 令和3年熱海市伊豆山土石流災害におけるささえ逢いセンターにおける他部門間連携

○青山都弥子

日本赤十字看護大学 看護学研究科 共同災害看護学専攻

01-4 避難所における災害支援活動がイメージできる研修を目指して—兵庫県看護協会西播支部健康危機対策委員会の取組の評価—

○有川敦子<sup>1)</sup>、山本牧子<sup>2)</sup>、野地有子<sup>3)</sup>、田中奈美<sup>4)</sup>、湯口弥生<sup>5)</sup>、内藤里美<sup>6)</sup>、  
小川和則<sup>7)</sup>、両角照子<sup>8)</sup>、小川仁美<sup>9)</sup>

姫路市南保健センター<sup>1)</sup>、赤穂市民病院<sup>2)</sup>、姫路大学<sup>3)</sup>、國富胃腸病院<sup>4)</sup>、IHI播磨病院<sup>5)</sup>、姫路聖マリア病院<sup>6)</sup>、姫路赤十字病院<sup>7)</sup>、兵庫県立はりま姫路総合医療センター<sup>8)</sup>、書写病院<sup>9)</sup>

### 一般演題（口演） 2

8月31日（土）13:10～14:10  
第4会場（茨木市役所 南館 8F 中会議室）

#### 〔災害時要援護者（要配慮者）1〕

座長：佐々木吉子（東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 災害・クリティカルケア看護学）

02-1 COVID-19 禍における視覚障がい者の心理社会的適応に与える要因の探索

○村上修子<sup>1)</sup>、神崎初美<sup>2)</sup>

兵庫医科大学大学院 看護学研究科 修士課程<sup>1)</sup>、兵庫医科大学大学院 看護学研究科<sup>2)</sup>

02-2 近年の災害時の血液透析に関する調査研究の動向について

○宗廣謡子<sup>1)</sup>、西上あゆみ<sup>2)</sup>

藍野大学 看護学研究科 災害看護学専攻<sup>1)</sup>、藍野大学 医療保健学部 看護学科<sup>2)</sup>

02-3 被災体験をした視覚障害者が自ら取り組んでいる自然災害への備え

○木村晃一<sup>1)</sup>、内木美恵<sup>2)</sup>

鶴岡市立荘内病院<sup>1)</sup>、日本赤十字看護大学国際災害看護学・日本災害看護大学附属災害看護研究所<sup>2)</sup>

02-4 在宅人工呼吸器装着患者の災害対策と主介護者の認識

○明野仁郎<sup>1)</sup>、内木美恵<sup>2)</sup>

東京都立広尾病院<sup>1)</sup>、日本赤十字看護大学 国際・災害看護学<sup>2)</sup>



## 一般演題（口演）3

8月31日（土）13:10～14:10  
第5会場（茨木市役所 南館 10F 大会議室）

### 「東日本大震災」

座長：霜山 真（宮城大学）

03-1 東日本大震災後の復興期の地域保健活動に関する研修会の評価

○奥田博子

国立保健医療科学院 健康危機管理研究部

03-2 東日本大震災による「災害関連死」の類型化から得られたリスク要因と支援ニーズへの課題

○山本知佳

福島県立医科大学 医学部 放射線健康管理学講座

03-3 福島第一原発事故災害によりアルコール関連問題を抱えた被災者の体験

○山崎妙純、内木美恵

日本赤十字看護大学

03-4 福島第一原子力発電所事故による避難指示解除地域に早期帰還した住民の帰還を決意した理由

○佐藤美佳<sup>1)</sup>、伊東尚美<sup>2)</sup>、山本知佳<sup>2)</sup>

福島県立医科大学 大学院 医学研究科 国際被ばく保健看護学講座<sup>1)</sup>、福島県立医科大学 医学部 放射線健康管理学講座<sup>2)</sup>

## 一般演題（口演）4

8月31日（土）14:20～15:20  
第3会場（おにクル 7F 会議室1・2）

### 「災害訓練」

座長：三浦 英恵（日本赤十字看護大学看護学部）

04-1 過去3年の当院の災害訓練における評価と今後の課題

○福本理乃

宝塚市立病院

04-2 南海トラフ地震を想定した心臓外科手術中の災害避難訓練の実際とその効果

○小栗 渉

医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター

04-3 新病院で実施した外来火災避難訓練での課題

○桐本ますみ

大阪ろうさい病院

04-4 看護師への防災教育活動—アクションカードを使用した災害訓練を行って—

○佐々木小太郎

国立病院機構下志津病院

## 一般演題（口演）5

8月31日（土）14:20～15:20  
第4会場（茨木市役所 南館 8F 中会議室）

### 「災害管理体制・備え1」

座長：今津 陽子（東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究所）

05-1 大阪府の災害拠点病院に勤務する外来看護師の災害に対する認識

○井村享子<sup>1)</sup>、西上あゆみ<sup>2)</sup>

地方独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立十三市民病院<sup>1)</sup>、藍野大学医療保健学部 看護学科<sup>2)</sup>

- 05-2 急性期病院に勤務する看護師の災害に関する関心と参集の意思との関連性  
○塚原幸世<sup>1)</sup>、西上あゆみ<sup>2)</sup>  
市立ひらかた病院<sup>1)</sup>、藍野大学医療保健学部看護学科<sup>2)</sup>
- 05-3 首都圏で大規模自然災害が発生した際に病院が隣接する都内の大学の看護学生に期待されること  
○古川真帆<sup>1)</sup>、濱舘陽子<sup>2)</sup>  
東京医科歯科大学病院<sup>1)</sup>、東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科<sup>2)</sup>
- 05-4 COVID-19 患者を受け入れた病棟で病棟管理を行った看護師長の体験  
○吉田雅美<sup>1)</sup>、内木美恵<sup>2)</sup>  
国家公務員共済組合連合会虎の門病院 看護部<sup>1)</sup>、日本赤十字看護大学 国際災害看護学・日本災害看護大学附属災害看護研究所<sup>2)</sup>

## 一般演題（口演） 6

8月31日（土）14：20～15：20  
第5会場（茨木市役所 南館 10F 大会議室）

### 「災害看護教育 1」

座長：石川 麻衣（群馬大学大学院保健学研究科）

- 06-1 学生による地域防災対策支援活動の展開：パンフレットを用いた防災情報の提供  
○畷田理佳、今西誠子、杉山智春  
京都先端科学大学 健康医療学部 看護学科
- 06-2 学生による地域防災対策支援活動の展開～イベント開催による防災情報の提供～  
○今西誠子、畷田理佳、杉山智春  
京都先端科学大学 健康医療学部 看護学科
- 06-3 災害看護学履修による看護学生の防災意識と防災行動の実態  
○渡辺史子<sup>1)</sup>、西上あゆみ<sup>2)</sup>  
学校法人 藍野大学 藍野大学短期大学部<sup>1)</sup>、学校法人藍野大学 医療保健学部 看護学科<sup>2)</sup>
- 06-4 看護基礎教育における防災士教育の導入の意義と成果に関する検討  
—A 看護系大学の取組から—  
○畑吉節未  
関西国際大学 保健医療学部 看護学科

## 一般演題（口演） 7

8月31日（土）16：00～17：00  
第3会場（おにクル 7F 会議室 1・2）

### 「災害時要援護者（要配慮者） 2」

座長：佐々木久美子（日本赤十字秋田看護大学）

- 07-1 内部障害である慢性呼吸器疾患患者の避難行動に影響を及ぼす要因～在宅酸素療法導入患者の避難・避難所の在り方に向けた示唆～  
○西澤ひろ美<sup>1)</sup>、齋藤正子<sup>2)</sup>、小原真理子<sup>3)</sup>  
桐生大学 保健医療学部 看護学科<sup>1)</sup>、清泉女学院大学大学院<sup>2)</sup>、京都看護大学大学院<sup>3)</sup>
- 07-2 首都圏で乳児を育てる母親に向けた震災への備え教育プログラムの開発とランダム化比較試験による効果検証  
○山本由香  
東邦大学 看護学部 家族・生殖看護学研究室

- 07-3 分娩取扱医療機関における妊婦に対する防災の取り組み～北海道・東北地区を対象として～  
○黒沢 悠、西里真澄、蛸崎奈津子  
岩手医科大学
- 07-4 自治体における妊婦に対する防災の取り組み～北海道・東北地区を対象として～  
○西里真澄、黒沢 悠、蛸崎奈津子  
岩手医科大学

## 一般演題（口演）8

9月1日（日）9：50～10：50  
第3会場（おにクル 7F 会議室1・2）

### 〔支援活動報告（能登半島地震）1〕

座長：太田 晴美（東北福祉大学）

- 08-1 令和6年能登半島地震の被災病院における医療従事者への支援活動  
○下村実邦子  
京都橘大学 看護学部 看護学科
- 08-2 能登半島地震における「災害支援ナース 長野最終班」能登町A避難所での活動  
○宮越幸代  
長野保健医療大学 看護学部 看護学科
- 08-3 輪島市における青年海外協力協会（JOCA）の災害支援ボランティア活動に参加して  
○辻村弘美  
群馬大学 大学院 保健学研究科
- 08-4 災害急性期における赤十字救護班の看護師の役割  
—令和6年能登半島地震救護班の活動から—  
○友田大明、川崎宏司  
日本赤十字社大津赤十字病院

## 一般演題（口演）9

9月1日（日）9：50～10：50  
第5会場（茨木市役所 南館 10F 大会議室）

### 〔災害時要援護者（要配慮者）3〕

座長：佐藤 大介（福井大学学術研究院医学系部門看護学領域）

- 09-1 高齢者施設看護職員の豪雨による河川氾濫の予測に伴う要介護高齢者の避難行動援助  
—避難決定から避難先への送出しの看護—  
○小出由紀<sup>1)</sup>、齋藤正子<sup>1)</sup>、小原真理子<sup>2)</sup>  
清泉女学院大学 看護学部 看護学科<sup>1)</sup>、京都看護大学 看護学研究科<sup>2)</sup>
- 09-2 高齢者施設看護職員の豪雨による河川氾濫の予測に伴う要介護高齢者の避難行動援助  
—避難搬送時の看護—  
○小出由紀<sup>1)</sup>、齋藤正子<sup>1)</sup>、小原真理子<sup>2)</sup>  
清泉女学院大学 看護学部 看護学科<sup>1)</sup>、京都看護大学 看護学研究科<sup>2)</sup>
- 09-3 高齢者施設看護職員の豪雨による河川氾濫の予測に伴う要介護高齢者の避難行動援助  
—避難先の受入れにおける看護—  
○小出由紀<sup>1)</sup>、齋藤正子<sup>1)</sup>、小原真理子<sup>2)</sup>  
清泉女学院大学 看護学部 看護学科<sup>1)</sup>、京都看護大学 看護学研究科<sup>2)</sup>
- 09-4 要配慮者と支援者が参加したHUGを取り入れた研修会開催の意義  
～インクルーシブな防災を目指して～  
○河原千都<sup>1)</sup>、井上ひろみ<sup>2)</sup>、山崎加代子<sup>3)</sup>  
杉田玄白記念公立小浜病院<sup>1)</sup>、市立敦賀病院<sup>2)</sup>、敦賀市立看護大学<sup>3)</sup>

「災害看護教育 2」

座長：中信利恵子（日本赤十字広島看護大学）

- O10-1 修正版プログラムによるコミュニティ形成を目指した「まちの減災ナース育成研修」の実装評価—受講者のアンケート調査より—  
○網木政江<sup>1)</sup>、牛尾裕子<sup>2)</sup>、斎藤美矢子<sup>2)</sup>、村上祐里香<sup>2)</sup>、榊原弘之<sup>3)</sup>  
山口大学地域レジリエンス研究センター<sup>1)</sup>、山口大学大学院医学系研究科<sup>2)</sup>、山口大学大学院創成科学研究科<sup>3)</sup>
- O10-2 まちの減災ナース育成研修を通じた地区防災福祉コミュニティ形成の実装アウトカム—地区防災関係住民のアンケート調査より—  
○斎藤美矢子<sup>1)</sup>、牛尾裕子<sup>1)</sup>、網木政江<sup>2)</sup>、村上祐里香<sup>1)</sup>、榊原弘之<sup>3)</sup>  
山口大学大学院医学系研究科<sup>1)</sup>、山口大学地域レジリエンス研究センター<sup>2)</sup>、山口大学大学院創成科学研究科<sup>3)</sup>
- O10-3 精神科病院における看護師の災害に対する意識と知識の調査  
○高木雅朗<sup>1)</sup>、斎藤克史<sup>1)</sup>、霜山 真<sup>2)</sup>  
地方独立行政法人 宮城県立病院機構 宮城県立精神医療センター 看護部<sup>1)</sup>、宮城大学看護学群<sup>2)</sup>
- O10-4 自然災害により被災した病院の看護師が捉えた災害支援ナースの支援  
○小海亜美<sup>1)</sup>、内木美恵<sup>2)</sup>  
東邦大学医療センター佐倉病院<sup>1)</sup>、日本赤十字看護大学国際災害看護学・日本災害看護大学附属災害看護研究所<sup>2)</sup>

「災害管理体制・備え 2」

座長：河原加代子（東京都立大学）

- O11-1 災害時の市町村保健行政の応急復旧対策検討に係る先行研究レビュー  
○山崎真梨子  
人と防災未来センター
- O11-2 訪問看護ステーションの自然災害時事業継続計画（BCP）策定における課題  
○平岩博子  
まちの減災ナース指導者
- O11-3 地域住民の減災意識と行動の程度と構造  
○増田みちる、山田 覚  
高知県立大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻
- O11-4 災害ボランティアセンターと共助死—技術ボランティア、野良ボランティアの視線から  
○高田昭彦  
富士フィルムビジネスイノベーションジャパン

「災害看護教育3」

座長：笥 淳夫（工学院大学建築学部）

O12-1 災害時における遺族支援教育に関する交流集会のあり方

—日本災害看護学会第25回年次大会交流集会でのアンケート調査を通して—

○久保田千景<sup>1)</sup>、山崎達枝<sup>2)</sup>、矢野貴恵<sup>3)</sup>、宮田 郁<sup>4)</sup>、河野智子<sup>5)</sup>、立松美穂<sup>6)</sup>、  
岸野真由美<sup>7)</sup>、稲波泰介<sup>8)</sup>、犬塚 渡<sup>1)</sup>

鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 救急救命学科<sup>1)</sup>、四天王寺大学 看護学部看護学  
科<sup>2)</sup>、大手前大学 国際看護学部<sup>3)</sup>、大阪医科薬科大学病院 看護部<sup>4)</sup>、京都第一赤十  
字病院 看護部<sup>5)</sup>、国立病院機構名古屋医療センター 診療統括部<sup>6)</sup>、神戸女子大学  
看護学部看護学科<sup>7)</sup>、名古屋掖済会病院 看護部<sup>8)</sup>

O12-2 避難環境の事例検討から日本災害看護学会学生会（SAN）の学生が得た学び

○藤木くるみ<sup>1)</sup>、齊藤 亮<sup>2)</sup>、伊藤みの李<sup>3)</sup>、森田永絆<sup>4)</sup>、中村ちひろ<sup>2)</sup>、牧 花乃<sup>2)</sup>、  
岩淵 唯<sup>2)</sup>、日高里菜<sup>5)</sup>、内田彩香<sup>6)</sup>、宮前 繁<sup>7)</sup>、松田朋子<sup>8)</sup>

金沢大学 医薬保健学域 保健学類 検査技術科学専攻<sup>1)</sup>、東京医科大学 医学部  
看護学科<sup>2)</sup>、福井大学 医学部 看護学科<sup>3)</sup>、東京医科歯科大学 医学部 保健衛生学  
科 看護学専攻<sup>4)</sup>、関西国際大学 保健医療学部 看護学科<sup>5)</sup>、LIM<sup>6)</sup>、東京医科歯科  
大学病院<sup>7)</sup>、兵庫県立大学 大学院看護学研究科 博士後期課程<sup>8)</sup>

O12-3 音声 SNS を共通基盤に市民と大学生が学び合う「災害シチズンサイエンス演習」構築過程  
の報告—災害に強い人とまちを創るために

○石橋みゆき<sup>1)</sup>、佐藤奈保<sup>1)</sup>、坂上明子<sup>2)</sup>、雨宮有子<sup>3)</sup>、岩崎 寛<sup>4)</sup>、高原達也<sup>5)</sup>、  
塩澤卓巳<sup>5)</sup>、黒田久美子<sup>1)</sup>

千葉大学 大学院 看護学研究院<sup>1)</sup>、武蔵野大学 看護学部<sup>2)</sup>、千葉県立保健医療大学  
看護学科<sup>3)</sup>、千葉大学 大学院 園芸学研究院<sup>4)</sup>、一般社団法人 セーフティネットリ  
ンケージ<sup>5)</sup>

O12-4 炎症性腸疾患（IBD）オストメイトが災害時に生活の再構築を行うための具体的方策につい  
ての検討

○岸田智子<sup>1)</sup>、神崎初美<sup>2)</sup>

三田市民病院 看護部<sup>1)</sup>、兵庫医科大学看護学部<sup>2)</sup>

一般演題（口演）13

「その他」

座長：黒瀧安紀子（京都橘大学）

O13-1 厳冬期災害時の避難所における「かまくらトイレ ver.2」の使用感の検証

○鬼塚美玲<sup>1)</sup>、本多いづみ<sup>2)</sup>、堤 晴季<sup>3)</sup>、福田大年<sup>4)</sup>、齊藤雅也<sup>4)</sup>

札幌市立大学大学院 看護学研究科<sup>1)</sup>、北海道文教大学医療保健科学部看護学科<sup>2)</sup>、元  
札幌市立大学大学院デザイン研究科博士前期<sup>3)</sup>、札幌市立大学大学院デザイン研究科<sup>4)</sup>

O13-2 多職種で取り組む地域防災計画の見直し—C地区における防災計画と防災訓練の実際—

○清水孔明

適寿リハビリテーション病院

O13-3 シエラレオネ共和国におけるインシデントレポートの導入

○池田載子

大阪赤十字病院 国際医療救援部

O13-4 被災地で震災に携わった看護師のストレス体験に関する文献検討

○伊藤帆乃香  
神戸赤十字病院

## 一般演題（口演） 14

9月1日（日）16:30~17:30  
第5会場（茨木市役所 南館 10F 大会議室）

### 「支援活動報告（能登半島地震）2」

座長：松岡 千代（甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科）

O14-1 自施設の災害体制を見直して～能登半島地震の支援経験から～

○渡邊里佳  
医療法人 信和会 明和病院

O14-2 令和6年能登半島地震災害支援ナース活動報告

○高橋さなえ<sup>1)</sup>、松石雄飛<sup>2)</sup>、石川志子<sup>3)</sup>  
独立行政法人労働者健康安全機構 関東労災病院<sup>1)</sup>、聖マリアンナ医科大学病院<sup>2)</sup>、富士宮市立病院<sup>3)</sup>

O14-3 令和6年能登半島地震における病院支援活動から考える災害亜急性期の病院看護師への支援

○小林千紘  
大森赤十字病院

O14-4 令和6年能登半島地震への派遣経験とA病院看護職へのアンケート調査から災害支援ナースの役割を考える

○鬼塚亜紀子、高橋由美子  
日産厚生会玉川病院

## 一般演題（示説）

## 一般演題（示説） 1

8月31日（土）11:00~11:50  
ポスター会場（おにクル 3F リハーサル室）

### 「災害訓練」

座長：野島 敬祐（京都橘大学）

P1-1 災害の初期対応に対するNICU・GCU看護師の知識、意識の変化  
—NICU災害ケアパッケージを導入して—

○東 絵理  
福井県立病院

P1-2 夜間火災を想定した担送患者垂直避難方法についての検証

○林 里香、桂真佐美  
山口県済生会山口総合病院

P1-3 傷病者受け入れ訓練を通して見えてきた災害拠点病院としての課題

○野田正美  
熊本セントラル病院

P1-4 火災発生を想定した机上シミュレーション実施の効果

○江六前景子、杉沢弘美、菊池葉月、大崎新太郎、佐々木幸子、古川徳子、高橋弘江  
岩手医科大学附属病院

P1-5 「緊急医療救護所」運営訓練の初回実践報告～災害拠点病院としての課題～

○高橋由美子、田中 峻、鬼塚重紀子  
公益財団法人 日産厚生会 玉川病院

■ 一般演題（示説） 2

8月31日（土）13：10～14：00  
ポスター会場（おにクル 3F リハーサル室）

「災害管理体制・備え」

座長：村上眞須美（青森県立保健大学）

P2-1 自施設地震アクションカードの修正方法が分かる研修実施と実施後アンケート調査

○内藤里美<sup>1)</sup>、有川敦子<sup>2)</sup>、山本牧子<sup>3)</sup>、野地有子<sup>4)</sup>、田中奈美<sup>5)</sup>、湯口弥生<sup>6)</sup>、  
小川和則<sup>7)</sup>、両角照子<sup>8)</sup>、小川仁美<sup>9)</sup>  
姫路聖マリア病院<sup>1)</sup>、姫路市南保健センター<sup>2)</sup>、赤穂市民病院<sup>3)</sup>、姫路大学<sup>4)</sup>、國富胃腸  
病院<sup>5)</sup>、IHI播磨病院<sup>6)</sup>、姫路赤十字病院<sup>7)</sup>、兵庫県立はりま姫路総合医療センター<sup>8)</sup>、  
書写病院<sup>9)</sup>

P2-2 システム障害に対する取り組み報告

○岩田由美子、小林加代子  
JA岐阜厚生連 飛騨医療センター 久美愛厚生病院

P2-3 災害拠点病院における職員個人の災害用食料備蓄整備による災害対応力向上に向けた取り組み  
—体験することで得られたもの—

○竹村百瀬、大塚ゆかり、窪田直美、直井淑江  
公益社団法人 地域医療振興協会 公立丹南病院

P2-4 看護学生の自然災害発生時の救援活動への参加の認識とその影響要因

○古川理智<sup>1)</sup>、原田千鶴<sup>2)</sup>、野上龍太郎<sup>2)</sup>  
大分大学医学部附属病院<sup>1)</sup>、大分大学医学部基盤看護学講座<sup>2)</sup>

P2-5 災害時受援体制確立への取り組み

○岩谷美佳  
地方独立行政法人 桑名市総合医療センター

■ 一般演題（示説） 3

8月31日（土）16：00～17：00  
ポスター会場（おにクル 3F リハーサル室）

「支援活動報告」

座長：山崎加代子（敦賀市立看護大学）

P3-1 1.5次避難所での災害派遣看護師の役割について

○石橋美由紀  
広島市立北部医療センター安佐市民病院

P3-2 能登半島地震におけるDMAT隊員の惨事ストレスによる心理的影響の実態調査

○小西砂織、関あかり、杉田高嶺、別府克海  
地方独立行政法人 長野市民病院

P3-3 令和6年能登半島地震におけるJMAT沖縄第5陣の活動を振り返って

○喜原孝也  
社会医療法人 敬愛会 中頭病院

P3-4 令和6年能登半島地震における看護大学生によるボランティア活動の実際

○東尾公子<sup>1)</sup>、國松秀美<sup>1)</sup>、白井千津<sup>2)</sup>、前中夕紀<sup>1)</sup>  
宝塚大学 看護学部 看護学科<sup>1)</sup>、名古屋学芸大学大学院 看護学研究科<sup>2)</sup>

- P3-5 **A病院におけるリーダー看護師の初動対応強化に向けた図上シミュレーションの実践報告**  
 ○佐々木麻未<sup>1)</sup>、増田和哲<sup>1)</sup>、佐藤大介<sup>2)</sup>、清水誉子<sup>2)</sup>、酒井彰久<sup>2)</sup>、野原正美<sup>3)</sup>  
 福井大学大学院 医学系研究科修士課程 看護学専攻 災害看護専門看護師教育課程<sup>1)</sup>、福井大学 学術研究院医学系部門 看護学領域 臨床看護学分野<sup>2)</sup>、東北福祉大学 健康科学部 医療経営管理学科<sup>3)</sup>
- P3-6 **無菌室における火災アクションカードの作成**  
 ○大嶋理恵、笹川富美子、伊藤真由美  
 福井大学医学部附属病院

## 一般演題（示説） 4

9月1日（日）9：50～10：40  
 ポスター会場（おにクル 3F リハーサル室）

### 「COVID-19 への対応・その他」

座長：立垣 祐子（神戸常盤大学）

- P4-1 **5類感染症移行後の COVID-19 感染予防対策の変化がもたらす看護師の負担感に関する実態調査**  
 ○天野美玖、松本晃子、西上あゆみ、中野玲子、真鍋由希、宮岡裕香  
 藍野大学 医療保健学部 看護学科
- P4-2 **COVID-19 の 5 類移行前後における新任期保健師の生活の変化**  
 ○多田美由貴、松下恭子、上白川沙織、岡久玲子  
 徳島大学大学院 地域看護学分野
- P4-3 **大規模水害による被災市町村における受援の実態**  
 ○武田道子<sup>1)</sup>、佐々木久美子<sup>2)</sup>  
 四国大学 学際融合研究所<sup>1)</sup>、日本赤十字秋田看護大学<sup>2)</sup>
- P4-4 **災害看護に求められるもの～新人看護師にできること～**  
 ○池田美希、柳澤修平  
 医療法人徳洲会 四街道德洲会病院 看護部
- P4-5 **日本災害看護学会学生会（SAN）の活動と今後の展望**  
 ○中村ちひろ<sup>1)</sup>、齊藤 亮<sup>1)</sup>、牧 花乃<sup>1)</sup>、岩淵 唯<sup>1)</sup>、日高里菜<sup>2)</sup>、藤木くるみ<sup>3)</sup>、  
 伊藤みの李<sup>4)</sup>、森田永絆<sup>5)</sup>、内田彩香<sup>6)</sup>、宮前 繁<sup>7)</sup>、松田朋子<sup>8)</sup>  
 東京医科大学 医学部 看護学科<sup>1)</sup>、関西国際大学 保健医療学部 看護学科<sup>2)</sup>、金沢大学 医薬保健学域 保健学類 検査技術科学専攻<sup>3)</sup>、福井大学 医学部 看護学科<sup>4)</sup>、東京医科歯科大学 医学部 保健衛生学科 看護学専攻<sup>5)</sup>、LIM<sup>6)</sup>、東京医科歯科大学病院<sup>7)</sup>、兵庫県立大学大学院 看護学研究科 博士後期課程<sup>8)</sup>

## 一般演題（示説） 5

9月1日（日）14：20～15：00  
 ポスター会場（おにクル 3F リハーサル室）

### 「災害時要援護者（要配慮者）」

座長：及川 裕子（東京医療保健大学）

- P5-1 **災害時要配慮者の健康を守る水害用アクションプランの開発に向けた調査（第一報）障がい児をもつ母親へのインタビュー調査より**  
 ○河原千都<sup>1)</sup>、野沢和也<sup>2)</sup>、山崎加代子<sup>2)</sup>、池原弘展<sup>2)</sup>、井上ひろみ<sup>3)</sup>、河合正成<sup>4)</sup>  
 杉田玄白記念公立小浜病院<sup>1)</sup>、敦賀市立看護大学<sup>2)</sup>、市立敦賀病院<sup>3)</sup>、岐阜県立看護大学<sup>4)</sup>



- P5-2 首都圏および近郊で生活する未就学児を持つ養育者の災害に対する備えの状況  
○宍戸路佳、久保恭子、濱寄信恵  
東京医療保健大学 立川看護学部看護学科
- P5-3 首都圏で乳児を育てる母親の震災への備えに関する行動と認識の関連性  
—防災教育プログラムが与える影響について—  
○山本由香  
東邦大学 看護学部 家族・生殖看護学研究室
- P5-4 「医ケア児と家族のための災害時の共助について考える演劇ワークショップ」後の防災意識と  
医ケア児理解に関する調査  
○松下聖子  
公立大学法人 名桜大学人間健康学部看護学科

## 一般演題（示説） 6

9月1日（日）15：20～16：00  
ポスター会場（おにクル 3F リハーサル室）

### 「災害看護教育」

- 座長：久保 恭子（東京医療保健大学 立川看護学部）
- P6-1 就業前における教育的支援としての災害看護演習に関する考察  
—祝卒業フォローアップ研修アンケート調査から—  
○松本晃子、西上あゆみ、宮岡裕香、天野美玖、三宅光代、真鍋由希、中野玲子、  
本多容子  
藍野大学 医療保健学部 看護学科
- P6-2 地域特性が異なる大学に通う看護学生の防災意識及び防災行動の比較検討  
○李 孟蓉<sup>1)</sup>、廣田 遥<sup>2)</sup>、角張紗良<sup>3)</sup>、静谷真奈<sup>4)</sup>、霜山 真<sup>5)</sup>、松永雄至<sup>6)</sup>、箕輪千佳<sup>7)</sup>  
高崎健康福祉大学 保健医療部看護学科<sup>1)</sup>、鶴川サナトリウム病院<sup>2)</sup>、足利赤十字病  
院<sup>3)</sup>、信州大学医学部附属病院<sup>4)</sup>、宮城大学 看護学群看護学類<sup>5)</sup>、湘南医療大学 保  
健医療学部看護学科<sup>6)</sup>、上武大学 看護学部看護学科<sup>7)</sup>
- P6-3 看護部防災委員会発足と活動報告～リンクナースへの災害知識の普及活動～  
○清水将人<sup>1)</sup>、加茂知美<sup>2)</sup>、犬塚知依美<sup>3)</sup>  
聖隷浜松病院 救命救急病棟<sup>1)</sup>、聖隷浜松病院 ER<sup>2)</sup>、聖隷浜松病院 看護部管理室<sup>3)</sup>
- P6-4 地域住民への減災出前講座の効果—過去の受講者アンケートからの分析—  
○上路麻美、馬野由紀、佐々木吉子、鴨脚令子、源平雄大、石川佳代子、加藤節子  
神奈川県看護協会 災害救護対策委員会